

り外性米の派論外と云ふと、
偏狹に傾く思慮の有り者として、
多岐の道へ入りしは、

大正八年、川柳の井おろしに、
野倉宗広氏と誤りて、
年々、
立つた、
同年六月、
恒定が次女、
裁判所廷の、
とし、
し、

こゝに、

出稼、
財、
房、
す、
例、
は、
と、
彼、
事、
と、
日、

は、
と、
彼、
事、
と、
日、